### 職業実践専門課程等の基本情報について

学校名		設置認可年		校長名		AA OCEE				
日本工学院専門		昭和51年7		中村 英詞	(住所) 耳	44-8655 [京都大田区西蒲田 3-3732-1111				
設置者名		設立認可年		代表者名		44-8655	所在地			
学校法人片柳	学園	昭和25年3	月1日	千葉 茂	(電話) 0	頁京都大田区西蒲田 3-6424-1111	B5-23-22			
分野		認定課程名		定学科名	専門	士認定年度	高度専門士認定	E年度   I		門課程認定年度
文化・教養	差	<b>芸術専門課程</b>	声優	憂•演劇科	平成2	9(2017)年度	-		令和 2	2(2020)年度
学科の目的	声優·俳優	<b>憂如何にかかわらず</b> 息	息の長い役者とし	て活躍できる人々	才育成と社会人(	のとして恥ずかしくない	ハ立ち振る舞いの出来	る人材育成を	を目的として	いる。
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)		調整技能士、照明技 者 9 名(4.46%)	術者技能認定、依	色彩検定、足場の	)組立て等作業(	<b>详事者特別教育</b>				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必	要な総授業時数 単位数	文文は総	講義	演習	実習	実験	ф	実技
<b>2</b>	昼間	※単位時間、単位いずれ かに記入	1,700 単4		95 単位時間	単位時間単位	3,875 単位時間 単位		単位時間 単位	単位時間単位
生徒総定員	生徒	実員(A) 留学:	生数(生徒実員の内勢		割合(B/A)		. –			<u></u>
240 人	170	1 人	3 人		2 %					
	■卒業者		:	94	人					
	■就職希		:	92 92	<del>_</del>					
	■地元就	職者数(F)		1	<u> </u>					
	■就職率	(E/D) に占める地元就職者	の割合(Γ/Γ)	100	%					
				1	%					
	■卒業者	に占める就職者の割	合(E/C)	98	%					
就職等の状況	■進学者			2	人					
<b>税戦寺の</b> 仏流	<b> ■</b> その他									
	(令和	6 年度卒業	者に関する令和7	7年5月1日時点	の情報)					
	■主な就	職先、業界等								
	(令和6年度	[卒業生]								
		C 1 74 /								じょっテル 姓士
		文学座 文学座附足			有限会社劇団	非優座 演技研究所	r、有限会社扉座 劇	]団犀座研究	记所、アン!	レンヘノム休式
	会社、有	:文学座 文学座附加 : 限会社えりオフィ	ス、ネクシー		有限会社劇団		r、有限会社扉座 劇 	]団屝座研究	に所、 アンロ	こ シ ハ ノ ム 休 八
<b>公二字</b> /- L Z	会社、有 ■ <b>民間の</b>	文学座 文学座附 限会社えりオフィ <b>評価機関等から第</b>	ス、ネクシー <b>三者評価</b> :		有限会社劇団	非優座 演技研究所無	f、有限会社扉座 劇 	団扉座研究	に所、アンロ	こ シ 入 ノ ム 休 氏
第三者による 学校評価	会社、有 ■ <b>民間の</b>	文学座 文学座附加 限会社えりオフィ 評価機関等から第 は、例えば以下について	ス、ネクシー <b>三者評価</b> :	ド株式会社		無		団扉座研究	だ所、 アソリ	
第三者による 学校評価	会社、有 ■ <b>民間の</b>	文学座 文学座附 限会社えりオフィ <b>評価機関等から第</b>	ス、ネクシー <b>三者評価</b> :			無	「、有限会社扉座 劇 価結果を掲載した ームページURL	団扉座研究	だ <b>別、</b>	
学校評価 当該学科の	会社、有 ■民間の ※有の場合	文学座 文学座附加 限会社えりオフィ 評価機関等から第 計・例えば以下について 評価団体:	ス、ネクシー 三者評価: <sup>任意記載</sup>	下株式会社 受審年月		無	価結果を掲載した	団扉座研究	T.P.T.、アソリ	こ システム休式
学校評価 当該学科の ホームページ	会社、有 ■民間の ※有の場合	文学座 文学座附加 限会社えりオフィ 評価機関等から第 は、例えば以下について	ス、ネクシー 三者評価: <sup>任意記載</sup>	下株式会社 受審年月		無	価結果を掲載した	団扉座研究	tpr、 γ V I	
学校評価 当該学科の	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 限会社えりオフィ 評価機関等から第 t、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar	ス、ネクシー 三者評価: <sup>任意記載</sup>	下株式会社 受審年月		無	価結果を掲載した	団扉座研究	TMT、アン「	
学校評価 当該学科の ホームページ	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 限会社えりオフィ 評価機関等から第 t、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による算定)	ス、ネクシー 三者評価: <sup>任意記載</sup>	下株式会社 受審年月		無	価結果を掲載した			
学校評価 当該学科の ホームページ	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 限会社えりオフィー 評価機関等から第 t、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による算定) 総授業時数	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 tment/design/i	下株式会社 受審年月 /graphics/	:	無	価結果を掲載した	4, 270 单	单位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 限会社えりオフィー 評価機関等から第 t、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による算定) 総授業時数 うち企業	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ttment/design/t	ド株式会社 受審年月 /graphics/	:	無	価結果を掲載した	4, 270 单 620 单	<b>単位時間</b>	
学校評価 当該学科の ホームページ	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 限会社えりオフィー 評価機関等から第 ま、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depai 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ttment/design/t 等と連携した実 等と連携した演	ド株式会社 受審年月 /graphics/	:	無	価結果を掲載した	4, 270 620 0 4	単位時間 単位時間 単位時間	LUNIAMA
学校評価 当該学科の ホームページ	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 限会社えりオフィー 評価機関等から第 ま、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depai 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ttment/design/n ttment/design/n 等と連携した実 等と連携した演 授業時数	ド株式会社 受審年月 /graphics/ と験・実習・実技 責習の授業時数	: の授業時数	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4, 270 单 620 单 0 单 1, 700 单	単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 限会社えりオフィー 評価機関等から第 ま、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depai 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 装習の授業時数 :連携した必修の	の授業時数	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4, 270 单 620 单 1, 700 单	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 原会社えりオフィ第 赤 例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depart 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必ず	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 費習の授業時数 連携した必修の 連携した必修の	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4, 270 单 620 单 1, 700 单	単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 原会社えりオフィ第 赤 例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depart 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必ず	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 装習の授業時数 :連携した必修の	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 0 0 单	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	LUNIAMA
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した実習等の実施状況	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 原会社えりオフィ第 赤 例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depart 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必ず	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 費習の授業時数 連携した必修の 連携した必修の	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 0 0 单	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等を連携した による、Bいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 原会社えりオフィ第 赤 例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depart 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必ず	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 費習の授業時数 連携した必修の 連携した必修の	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 0 0 单	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した実習等の実施状況	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 (東会社えりオフィ 評価機関等から第 ま、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必有 (うち血	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 費習の授業時数 連携した必修の 連携した必修の	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4, 270 单 620 单 1, 700 单 0 单 240 单	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等の実施・状況へ、おいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 (東会社えりオフィ第 ・ 例えば以下について 評価団体: www.neec.ac.jp/depart 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必有 (うち血 数による算定)	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ・ tment/design/l は等と連携した演 接等と連携した演 うち企業等と まち企業等と まちと連携した	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 費習の授業時数 連携した必修の 連携した必修の	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) プの授業時数)	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4, 270 单 620 单 1, 700 单 240 单	单位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等の実施・状況へ、おいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 (東会社えりオフィ 評価機関等から第 た。例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち必ず による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業 うち企業 が表現した。	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ・ tment/design/l は等と連携した演 接等と連携した演 うち企業等と まち企業等と まちと連携した	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 質習の授業時数 :連携した必修の ニオンターンシッ	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) プの授業時数)	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4, 270 单 620 单 1, 700 单 240 单	単位時間 単位時間 単位時間間 単位時間間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附/ (	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ・ はいました。 は等と連携した演 授業等数 うち企業等と き、主選等と連携した。 ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 質習の授業時数 :連携した必修の ニオンターンシッ	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) プの授業時数)	<b>無</b> 評 水	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 0 单 240 单	単位時間 単位時間 単単位時間 単単位時間 単位位時間 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附/ (	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ド株式会社 受審年月 graphics/ 実験・実習・実技 質習の授業時数 ・連携した必修の ・連携した必修の ・インターンシッ	: の授業時数 実験・実習・実 変習の授業時数) プの授業時数)	無評が	価結果を掲載した	4, 270 单 620 单 1, 700 单 240 单	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等を連携した による、Bいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附/ (	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ド株式会社  受審年月  graphics/  実験・実習・実技 質習の授業時数  ・連携した必修の  ・インターンシッ  実験・実習・実技 質習の授業時数	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) の授業時数 の授業時数	無評が	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 240 单 单	単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位 単位位 単位位 単位位 単位位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等の実施・状況へ、おいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 原会社えりオフィー 評価機関等から第 お、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depan 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業 うち企業 うち企業 うち必ず	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 : *** *** *** *** *** *** *** *** ***	ド株式会社  受審年月  graphics/  実験・実習・実技 質習の授業時数  :連携した必修の こインターンシッ  実験・実習・実技 質習の授業時数  :連携した必修の こインターンシッ  に連携した必修の に連携した必修の に連携した必修の に連携した必修の	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) の授業時数 の授業時数	無評が	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 240 单 单 单	単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位 単単位 単位位 単位位 単位位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等を連携した による、Bいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 原会社えりオフィー 評価機関等から第 お、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depan 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業 うち企業 うち企業 うち必ず	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 : *** *** *** *** *** *** *** *** ***	ド株式会社  受審年月  graphics/  実験・実習・実技 質習の授業時数  ・連携した必修の  ・インターンシッ  実験・実習・実技 質習の授業時数	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) の授業時数 の授業時数	無評が	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 240 单 单 单	単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位 単位位 単位位 単位位 単位位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等の実施・状況へ、おいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附加 原会社えりオフィー 評価機関等から第 お、例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depan 立時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業 うち企業 うち企業 うち必ず	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 : *** *** *** *** *** *** *** *** ***	ド株式会社  受審年月  graphics/  実験・実習・実技 質習の授業時数  :連携した必修の こインターンシッ  実験・実習・実技 質習の授業時数  :連携した必修の こインターンシッ  に連携した必修の に連携した必修の に連携した必修の に連携した必修の	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) の授業時数 の授業時数	無評が	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 240 单 单 单	単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位 単単位 単位位 単位位 単位位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等の実施・状況へ、おいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附/	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ・ はいました実 等と連携した演 授業等を 連携した演 うち企業等と 業等と連携した うち企業等と 選集した実 等と連携した うち企業等と まを連携した うち企業等と まを連携した まで まで まで まで まで まで まで まで まで まで まで まで まで	ド株式会社  受審年月  /graphics/  実験・実習・実技  東習の授業時数  ・連携した必修の ・インターンシッ  実験・実習・実技  大変の授業時数  ・連携した必修の ・インターンシッ  ・連携した必修の ・連携した必修の ・連携した必修の ・連携した必修の ・連携した必修の ・連携した必修の	: の授業時数 実際・実習・実際の授業時数) の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数	無評が	価結果を掲載した	4,270 单 620 单 1,700 单 240 单 单 单	単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位 単単位 単位位 単位位 単位位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携した状況	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附/	スネクシー 三者評価: 任意記載 truent/design/i 任意記載 特と連携した演 等と連携した演 うち企業等とと連携した うち企業等とと連携した うち企業等とと連携した うち企業等と 連携した うち企業等と 連携した うち企業等と きを連携した うちでのである。	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義  にとせる。  ・主義  にとせる。  ・さきを  ・たきである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもでもでもでもできない。  ・たきでもでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまたるできないま	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数	接の授業時数	価結果を掲載した 一ムページURL	4, 270 单 620 单 1, 700 单 240 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单	単位 医	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携した状況	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附/ (ア学座 文学座附/ 原会社えりオフィー 評価機関等について 評価研体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による 総授業時数 うち企業 総授業時数 うち企業 総授業時数 うち企業 のする算定) 総授業時数 うち企業 のする算定) のでのである。 のでも担望の修業者 でのでも変更のである。	スネクシー 三者評価: 任意記載 ・	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義  にとせる。  ・主義  にとせる。  ・さきを  ・たきである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもでもでもでもできない。  ・たきでもでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまたるできないま	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数	無評が	価結果を掲載した 一ムページURL	4,270 单 620 单 1,700 单 240 单 单 单	単位 医	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等の実施・状況へ、おいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附/	スネクシー 三者評価: 任意記載 ・	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義  にとせる。  ・主義  にとせる。  ・さきを  ・たきである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもでもでもでもできない。  ・たきでもでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまたるできないま	: の授業時数 実験・実習・実 演習の授業時数) の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数	接の授業時数	価結果を掲載した 一ムページURL	4, 270 单 620 单 1, 700 单 240 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单	単位 医	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等の実施・状況へ、おいずれか	会社、有 ■民間の ※有の場合 http://ww	文学座 文学座附/ (ア学座 文学座附/ 原会社えりオフィー 評価機関等について 評価研体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による 総授業時数 うち企業 総授業時数 うち企業 総授業時数 うち企業 のする算定) 総授業時数 うち企業 のする算定) のでのである。 のでも担望の修業者 でのでも変更のである。	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 大田ent/design/i には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義  にとせる。  ・主義  にとせる。  ・さきを  ・たきである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもでもでもでもできない。  ・たきでもでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまたるできないま	: の授業時数 実験・実習・実演の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 (専修学校	接の授業時数	価結果を掲載した 一ムページURL	4, 270 单 620 单 1, 700 单 240 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单 单	単位時間間間 単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれかに記入)	会社、有の場合 ■民間の ※有の場合 (A:単化	文学座 文学座附/ ( 東会社えりオフィー 評価機関等から第 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス、ネクシー 三者評価: 任意記載 ttment/design/i 等と連携した演 接案時数 うち企業等と 素等と連携した うち企業等と 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と連携した 素等と まで、 まで、 まで、 まで、 まで、 まで、 まで、 まで、	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義  にとせる。  ・主義  にとせる。  ・さきを  ・たきである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもでもでもでもできない。  ・たきでもでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまたるできないま	: の授業時数 実験・実習・実演習の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 (専修学校	無 詳 技の授業時数 技の授業時数 設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL	4, 270 单 620 单 1, 700 单 4 240 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单	単位時間間 単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	
学校評価 当該学科のホームのは、   本一の   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	会社、有の場合 ■民間の ※有の場合 (A:単化	文学座 文学座附/ (ア学座文学座外/ (ア会社え)等から第 赤 例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による 数による 数による 数による 数による 数による 数による 数による のする のする を担理の での でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	ス・ネクシー 三者記載 ・ trment/design/l 住意記載 ・ trment/design/l に は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義  にとせる。  ・主義  にとせる。  ・さきを  ・たきである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもでもでもでもできない。  ・たきでもでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまたるできないま	: の授業時数  実験・実習・実 演習の授業時数) の授業時数) の授業時数  の授業時数  の授業時数  (専修学校  (専修学校	無 技の授業時数 技の授業時数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL	4, 270 单 620 单 1, 700 单 单 240 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单	単位 時間間 日本 単位 中央	
学校評価 当該学科のホージ URL のよう URL を業等をの実施ずれかに記入)	会社、有の場合 ■民間の ※有の場合 (A:単化	文学座 文学座附/ (ア学座 文学座附/ (ア学座 文学座附/ (ア学座 文学座附/ (アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	ス・ネクシー 三者記載 ・ trment/design/l 住意記載 ・ trment/design/l に は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義  にとせる。  ・主義  にとせる。  ・さきを  ・たきである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもである。  ・たきでもである。  ・たきでもでもでもでもでもできない。  ・たきでもでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもでもでもできないまた。  ・たきでもできないまたるできないま	: の授業時数 実習・実数・実習・実数 の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 ので、実際を受ける。 (専修学校 (専修学校 (専修学校	無 技の授業時数 技の授業時数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL (第1号) (第2号) (第3号) (第4号)	4, 270 单 620 单 1, 700 单 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	单位位 单位位 中的 中的 中的 中的 中的 中的 中的 中的	
学校評価 当該学科のホームのは、   本一の   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	会社、有の場合 ■民間の ※有の場合 (A:単化	文学座 文学座附/ (ア学座文学座外/ (ア会社え)等から第 赤 例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar 立時間による 数による 数による 数による 数による 数による 数による 数による のする のする を担理の での でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	ス・ネクシー 三者記載 ・ trment/design/l 住意記載 ・ trment/design/l に は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義をののである。 ・連携した必修の ・エーン・ファックをである。 ・できるである。 ・できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	: の授業時数 実習・実数・実習・実数 の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 ので、実際を受ける。 (専修学校 (専修学校 (専修学校	無 技の授業時数 技の授業時数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL (第1号) (第2号) (第3号) (第4号)	4, 270 单 620 单 1, 700 单 单 240 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单 4 单	单位位 单位位 中的 中的 中的 中的 中的 中的 中的 中的	
学校評価 当該学科のホームの はいている。 本学等等の実施・大いのでは、 はいている。 ないでは、 ない	会社、有の場合 ■民間の ※有の場合 (A:単化	文学座 文学座附/ (ア学座 文学座附/ (ア学座 文学座附/ (ア学座 文学座附/ (アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	ス・ネクシー 三者記載 ・ trment/design/l 住意記載 ・ trment/design/l に は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義をののである。 ・連携した必修の ・エーン・ファックをである。 ・できるである。 ・できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	: の授業時数 実習・実数・実習・実数 の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 ので、実際を受ける。 (専修学校 (専修学校 (専修学校	無 技の授業時数 技の授業時数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL (第1号) (第2号) (第3号) (第4号)	4, 270 单 620 单 1, 700 单 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	单位 位 時間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間	
学校評価 当該学科のホーンページ URL 企業等を連携した況のよう。 に記入) に記入)	会社、有の場合 ■民間の ※有の場合 (A:単化	文学座 文学座附/ (文学座 文学座 文学座附/ (東会社え)等から第 京 例えば以下について 評価団体: ww.neec.ac.jp/depar 立 時間による 総授業時数 うちを介 総授業時数 うちを介 総授業時数 うちを介 総授業時数 うちを介 のする業を通 のする業を通 のする業を通 のする業を通 のする。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の	ス・ネクシー 三者記載 ・ trment/design/l 住意記載 ・ trment/design/l に は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  実習の授業時数  ・連携した必修の ・ユンターンシッ  実験・実習・実技  を関すると、主義をののである。 ・連携した必修の ・エーン・ファックをである。 ・できるである。 ・できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	: の授業時数 実習・実数・実習・実数 の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 ので、実際を受ける。 (専修学校 (専修学校 (専修学校	無 技の授業時数 技の授業時数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL (第1号) (第2号) (第3号) (第4号)	4, 270 单 620 单 0 单 1, 700 单 240 单 单 单 单 单 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	单位 位 時間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間	
学校評価 当該学科のホーンページ URL 企業等を連携した況のよう。 に記入) に記入)	会社、有の場合 ■民間の ※有の場合 (A:単化	文学座 文学座附/ で学生 文学座	スープースのでは、	ド株式会社  受審年月  (graphics/  実験・実習・実技  変響の授業時数  ・連携した心必修の ・連携した心必らッツ  実験・実習・実数 ・連携した心必らい。 ・実験・実数・実では、 ・変験である。 ・変験である。 ・変験である。 ・変験である。 ・変験である。 ・変験である。 ・変験である。 ・変数である。 ・変数であるである。 ・変数であるであるである。 ・変数であるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるで	: の授業時数 実験・実習・実務・実習の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業・の授業・の授業・の授業・の授業・の授業・のでして、できる。 (専修学校・校・校・学校・校・学校・学校・学校・学校・学校・学校・学校・学校・学校・学	無 技の授業時数 技の授業時数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL 「第1号) 「第2号) 「第3号) 「第5号)	4, 270 单 620 单 0 9 4 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	単位時時間 単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	
学校評価 当該学科のホールの IRL に記入り を実習等の異応ずれかに記入り	会社、有の場合 ■民間の ※有の場合 (A:単化	文学座 文学座附/ で学生 文学座	スープース スープー	ド株式会社  受審年月  「graphics/  実験・実習・実技  変響・要数  ・連携した必修の ・エーンターンシッ  を験・実習・要数  ・連携した必修の ・エーンターンシッ  を表する事した必修の ・エーン・ ・エー	: の授業時数 実験・実習・実務・実習の授業時数) の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業時数 の授業・の授業・の授業・の授業・の授業・の授業・のでして、できる。 (専修学校・校・校・学校・校・学校・学校・学校・学校・学校・学校・学校・学校・学校・学	無 技の授業時数 技の授業時数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	価結果を掲載した 一ムページURL 「第1号) 「第2号) 「第3号) 「第5号)	4, 270 单 620 单 0 单 1, 700 单 240 单 单 单 单 单 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	単位時時間 単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本 方針

声優・演劇分野に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。また声優・演劇分野に関し、年度毎に既存のカリキュラムについて総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と企業講師との間で意見交換を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容・方法等について検証する。

- (2)教育課程編成委員会等の位置付け
- ※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

声優・演劇分野に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。また声優・演劇分野に関し、年度毎に既存のカリキュラムについて総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と企業講師との間で意見交換を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容・方法等について検証する。

#### (3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和7年4月1日現在

名 前	所 属	任期	種別
百田 英生	一般社団法人 デジタルボイスパレット	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	1
西田絵里	株式会社 ケンユウオフィス	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	3
中村 英詞	日本工学院専門学校 校長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	_
前田 大輔	日本工学院専門学校 クリエイターズカレッジ カレッジ長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	_
吉村 智樹	日本工学院専門学校 クリエイターズカレッジ 声優・演劇科 科長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	_
平野 真悟	日本工学院専門学校 クリエイターズカレッジ  声優・演劇科 主任	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	_
大塚 勝哉	日本工学院専門学校 教育・学生支援部 課長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	_
			_

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
  - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
  - ②学会や学術機関等の有識者
  - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員
- (4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (9月、3月)

(開催日時(実績))

第1回 令和7年9月30日 16:30~18:00 第2回 令和8年3月18日 16:30~18:00

# (5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

時代の変容とともに必要とされる個人の内容が変化してきている中での求められる人材とその教育について。具体的には授業構成における日本舞踊や殺陣などの必要性とその有無について。AIが画期的な進歩を遂げる中での必要性と差別化。某大手事務所の養成所では受講学生が日舞などの授業意義を見いだせず授業運営がままならない状況が顕著に見受けられ対処にもつながっていってしまうため授業構成から外す傾向が生まれつつある状況を聞き取る

- 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係
- (1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

学外現場との差異をなくすために現場で活躍されている講師の派遣や柔軟な対応を取っていただける企業の選定を行っている。

- (2)実習・演習等における企業等との連携内容
- ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

声優・俳優の現場で起こるディレクションや要求、求められるものに対し即応するための技術取得や創造性を養うための

お来中サナニー・フ

| 授耒実施を行っている。 インプロ、エチュードを用いた即応性、創造性さらにはアクティブラーニングを活用したコミュニケーション能力の向上を図っている。

L	(3)具体的な連携の例※	科目数については代表的な5科目について記載。	
I	科 目 名	科目概要	連携企業等
	卒業制作/修了制作	舞台公演を制作しこれまで学んできた成果を発表することを目的とする	文学座、青年座、扉座、文化座など

# 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

- (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
- ※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

講義と実習、演習の精度を高めるため、学科関連企業の協力のもと、企業等連携研修に関する規定における目的に沿い、 学科の内容や教員のスキルに合わせた最新の技術力と技能、人間力を修得する。また、学校全体の教員研修を実施する ことにより、学生指導力の向上を図り、次年度へのカリキュラムや学科運営に反映させる。

#### (2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 教員が使えるカウンセリング技術 基礎編 連携企業等: 東京都専修学校各種学校協会

期間: 令和7年6月2日 対象: 教職員

内容発達障害、グレーゾーンの学生が増える中での教員が使えるカウンセリング技術

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: 就職等進路に関するセミナー 連携企業等: 東京都専修学校各種学校協会

期間: 令和7年8月28日 対象: 教職員

内容 多様化する学生の就職指導について~発達障害・グレーゾーン学生の就職活動~

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 全劇研2025in東京 日常を生きるドラマのカ 連携企業等:日本演劇教育連盟

期間: 令和7年8月9日 対象: 教職員

内容 子供たちの心の扉をノックする 演劇的手法実践講座

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: 0 連携企業等: 0

期間: 0 対象: 0

内容 0

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

#### (1)学校関係者評価の基本方針

専修学校における学校評価ガイドラインに沿っておこなうことを基本とし、自己評価の評価結果について、学校外の関係者 による評価を行い、客観性や透明性を高める。学校関係者評価委員会として卒業生や地域住民、高等学校教諭、専攻分 野の関係団体の関係者等で学校関係者評価委員会を設置し、当該専攻分野における関係団体においては、実務に関する 知見を生かして、教育目標や教育環境等について評価し、その評価結果を次年度の教育活動の改善の参考とし学校全体 の専門性や指導力向上を図る。また、学校関係者への理解促進や連携協力により学校評価による改善策などを通じ、学校

運営の改善の参考とする。 (2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念・目標	(1)教育理念·目標
(2)学校運営	(2)学校運営
(3)教育活動	(3)教育活動
(4)学修成果	(4)学修成果
(5)学生支援	(5)学生支援
(6)教育環境	(6)教育環境
(7)学生の受入れ募集	(7)学生の受入れ募集
(8)財務	(8)財務
(9)法令等の遵守	(9)法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	(10)社会貢献・地域貢献
(11)国際交流	00000

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

精神面による体調不良に悩む学生に対しての当校のサポート体制について委員に現状を説明したところ、多くの委員から 以下のご意見を頂いた。

- ・企業内でも新入社員など若手が精神面による体調不良で就業に影響が出るケースが増えている。
- ・原因の一つとして、コロナ禍にあったここ数年で学生時代に人間関係構築の場が少なかった事も影響があるのではない か。

以上のご意見を踏まえ、当科では以下のように活用していく。

- ・在学中のみならず学生が社会に出てからも心身ともに健康に生活できるよう、学生時代にしか経験できない人間関係構 築の場をより多くつくり、学業以外のイベントや部活動等に対しても支援に努めていく。
- ・当校には専門的な知識と経験を持つスタッフが在中するヘルスサポートセンターがあり、当科の担任は悩みを持つ学生に 対して、ヘルスサポートセンターとの連携をより強め、安心して学生生活を送れるよう支援に努めていく。

# (4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名 前	所 属	任期	種別
桂田 忠明	セントラル電子制御株式会社 最高顧問	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	II 企業等安員/卒業生委員
正木 英治	株式会社マックス 専務取締役	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	地域関連/ 会計専門委 員
壶阪 敏秀	株式会社テレビ神奈川 取締役・編成局長兼報道 局長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	ズ企業等委
小澤 賢侍	CG-ARTS協会(公益財団法人 画像情報教育振興協 会) 教育事業部教育推進グループセクションチーフ	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	グリエイター ズ/デザイン 企業等委員
吉崎 彰	一般社団法人 大田工業連合会 事務局長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	テクノロジー 企業等委員
田山 順一	一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 常務理事	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	ミュージック 企業等委員
宮地 裕	学校法人上野塾 東京実業高等学校 進路指導部部長	令和7年4月1日 ~令和8年3月31日(1年)	学校関連

))

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ ・ 広報誌等の刊行物 ・ その他( URL:

https://www.neec.ac.jp/public/

公表時期: 令和7年9月30日 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

教育目標や教育活動の計画、実績等について、企業や学生とその保護者に対し、必要な情報を提供して十分な説明を行うことにより、学校の指導方針や課題への対応方策等に関し、企業と教職員と学生や保護者との共通理解が深まり、学校が 抱える課題・問題等に関する事項についても信頼関係を強めることにつながる。また、私立学校の定めに基づき「財産目 (2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

(2) 寺门子校にあける情報提供寺、の城地に	
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
	学校の現況、教育理念・目的・育成人材像、事業計画
(2)各学科等の教育	目標の設定、教育方法・評価等、教員名簿
(3)教職員	教員・教員組織
(4)キャリア教育・実践的職業教育	就職等進路、学外実習・インターンシップ等
(5)様々な教育活動・教育環境	施設·設備等
(6)学生の生活支援	中途退学への対応、学生相談
(7)学生納付金・修学支援	学生生活、学納金
(8)学校の財務	財務基盤、資金収支計算書、事業活動収支計算書
(9)学校評価	学校評価
(10)国際連携の状況	学校の現況、教育理念・目的・育成人材像、事業計画
(11)その他	目標の設定、教育方法・評価等、教員名簿

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ・ 広報誌等の刊行物 ・ その他( ))

URL: https://www.neec.ac.jp/public/

公表時期: 令和7年9月30日

# 授業科目等の概要

				課程 声優・演	劇科)										_	
	:	分類	Į						授	業プ		場	所	教	員	
	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数		演習	実験・実習・実技	校内	校外			企業等との連携
1	0			ビジネススキ ル I	芸能界を含む、社会において必要な一般常	1 • 前	15	1	0			0		0		
2	0			ビジネススキ ルⅡ	識やマナーを習得し、人間力を養います。	1 • 後	15	1	0			0		0		
3			0	演劇概論 I	演劇史をはじめ、演技を学ぶ上で必要な知	1 • 前	15	1	0			0			0	
4			0	演劇概論Ⅱ	識を学びます。	1 • 後	15	1	0			0			0	
5	0			演技研究Ⅰ	映画、テレビ、舞台など、様々な作品に触	1 • 前	60	4	0			0		0		
6	0			演技研究Ⅱ	れながら演技を研究実践します。	1 • 後	40	2	0			0		0		
7	0			基礎演技 I		1 • 前	105	3			0	0			0	
8	0			基礎演技Ⅱ	個々の資質を伸ばしながら、呼吸法・発声 法・発音訓練、それに伴う身体訓練などを	1 • 後	70	2			0	0			0	
9	0			基礎演技Ⅲ	含む演技の基礎を学びます。	1 • 前	105	3			0	0			0	
10	0			基礎演技Ⅳ		1 • 後	70	2			0	0			0	
11	0			舞踊 I	日本舞踊を通じて和装の着付けから所作、	1 • 前	60	2			0	0			0	
12	0			舞踊Ⅱ	礼儀作法を学びます。	1 • 後	40	1			0	0			0	

				Г			1	1		1 1	1	
13		0	ダンス I		1 • 前	60	2		0	0		0
14		0	ダンス Ⅱ	   バレエ・ジャズダンスなどを通じて、身体   表現方法を学びながら柔軟、体幹を鍛え、	1 • 後	40	1		0	0		0
15		0	ダンスⅢ	表現力法を子びながら条製、体料を鍛え、   美しい姿勢を目指します。	1 • 前	60	2		0	0		0
16		0	ダンスⅣ		1 • 後	40	1		0	0		0
17		0	アクションI	殺陣・アクションを学ぶための体力作りか	1 • 前	60	2		0	0		0
18		0	アクションⅡ	ら基礎技術までを学びます。	1 · 後	40	1		0	0		0
19	0		ヴォーカル I	様々な種のヴォーカルに取り組み、演技者 に必要な音感・リズム感・表現力を養いま	1 • 前	60	2		0	0		0
20	0		ヴォーカルⅡ	す。	1 • 後	40	1		0	0		0
21		0	ワークショッ プI		1 • 前	60	2		0	0		0
22		0	ワークショッ プⅡ	声優・俳優・タレントに必要なスキルを	1 • 後	40	1		0	0		0
23		0	ワークショッ プⅢ	ワークショップで学びます。	1 • 前	60	2		0	0		0
24		0	ワークショッ プⅣ		1 • 後	40	1		0	0		0
25	0		舞台総合実習	1年次の集大成として修了公演を行いま す。	1 • 後	120	4		0	0		0
26	0		キャリアデザ イン I	声優・俳優・タレント業界の知識を学びま す。また、進路に関しての情報交換をはじ	2 • 前	15	1	0		0	0	
27	0		キャリアデザ インⅡ	め、セルフプロデュース、オーディション	2 • 後	15	1	0		0	0	

28	0	作品研究 I	映画、テレビ、舞台など、多くの作品に触 れ、様々な角度から研究します。また、映	2 • 前	60	4	0		0	0		
29	0	作品研究Ⅱ	画・テレビ・演劇などの業界人による講演 を通じて知識を深めます。	2 · 後	40	2	0		0	0		
30	0	舞台実習I		2 • 前	105	3		0	0		0	
31	0	舞台実習Ⅱ	┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃	2 • 後	70	2		0	0		0	
32	0	舞台実習Ⅲ	舞口芸術作品を制作するプロセスを美成的 に学びます。	2 • 前	105	3		0	0		0	
33	0	舞台実習Ⅳ		2 • 後	70	2		0	0		0	
34	0	アフレコI	アフレコやプレスコ実習を中心に演技と録 音スタジオでの技術を学びます。	2 • 前	105	3		0	0		0	0
35	0	アフレコⅡ		2 · 後	70	2		0	0		0	0
36	0	声優演技 I	声優に求められる演技表現を身体表現も合	2 • 前	105	3		0	0		0	
37	0	声優演技Ⅱ	わせて学びます。	2 · 後	70	2		0	0		0	
38	0	ナレーション I	┃ ┃ ナレーションやリーディングなど声の表現	2 • 前	60	2		0	0		0	0
39	0	ナレーション II	力を学びます。	2 · 後	40	1		0	0		0	0
40	0	アナウンス I	アナウンスを通じて伝えることの技術を学	2 · 前	60	2		0	0		0	0
41	0	アナウンスⅡ	びます。	2 · 後	40	1		0	0		0	0
42	0	応用演技I	演技者としての表現能力の向上を図るとと	2 • 前	60	2		0	0		0	

			もに応用力を学びます。	2							
43	0	応用演技Ⅱ		後	40	1		0	0	0	
44	0	舞踊Ⅲ	日本舞踊を通じて品や礼節を身につけま	2 • 前	60	2		0	0	0	
45	0	舞踊Ⅳ	す。	2 • 後	40	1		0	0	0	
46	0	ダンスⅤ		2 • 前	60	2		0	0	0	
47	0	ダンスⅥ	バレエ・ジャズダンスなどを通じて、身体 表現方法を学びながら柔軟、体幹を鍛え、	2 • 後	40	1		0	0	0	
48	0	ダンスⅧ	美しい姿勢を目指し、より高度な技術を身 につけます。	2 • 前	60	2		0	0	0	
49	0	ダンスⅧ		2 • 後	40	1		0	0	0	
50	0	アクションⅢ	殺陣・アクションを芝居に取り入れた表現 技術を学び、さらには立ち回りの演出プラ	2 • 前	60	2		0	0	0	
51	0	アクションⅣ	ンを研究実践します。	2 • 後	40	1		0	0	0	
52	0	ヴォーカルⅢ		2 • 前	60	2		0	0	0	
53	0	ヴォーカルⅣ	様々な種のヴォーカルに取り組み、歌の世 界観を理解し、歌唱力と表現力を高めるこ	2 • 後	40	1		0	0	0	
54	0	ヴォーカルⅤ	とを目標とし、成果を発表します。	2 • 前	60	2		0	0	0	
55	0	ヴォーカルⅥ		2 • 後	40	1		0	0	0	
56	0	ミュージカル 実習 I	ヴォーカルを中心に、演技・ダンスを総合	2 • 前	105	3		0	0	0	
57	0	ミュージカル 実習 Ⅱ	的に取り入れた表現を学びます。	2 • 後	70	2		0	0	0	

58		0	演劇表現演習 I	   現代演劇やミュージカル、伝統芸能、お笑	2 • 前	60	2		0	0			0	
59		0	演劇表現演習 Ⅱ	いなど様々な演劇表現を学びます。	2 • 後	40	1		0	0			0	
60		0	企画制作演習 I	   観客や視聴者を意識した芸術作品を企画し	2 • 後	105	3	0		0			0	
61		0	企画制作演習 Ⅱ	制作することを学びます。	2 · 前後	70	2		0	0			0	
62		0	シナリオ I	シナリオ・戯曲・台本を、声を出して読む	2 • 前	60	2		0	0			0	
63		0	シナリオⅡ	力を学びます。	2 • 後	40	1		0	0			0	
64	0		卒業制作	卒業制作作品に出演します。(他学科制作のアニメ・CG・ゲーム・映像・イベントほかを含む)	2 · 後	120	4		0	0			0	0
65		0	卒業研究	個々に研究テーマを設定し、卒業論文にま とめ発表します。	2 · 後	120	8		0	0			0	0
66		0	インターン シップA		2 · 通	240	8		0		0		0	
67		0	イ ン タ ー ン シップB	映画、テレビ、舞台、イベント等の学外の 出演を通して実践的な知識や技術、仕事に 対する姿勢を学びます。	2 · 通	120	4		0		0		0	
68		0	インターン シップC		2 • 通	60	2		0		0		0	
		合	計	68	7	科目			4270	単	立(	単位	時間	])

卒業要件及び履修方法	授業期間等	F
卒業要件: 卒業時に必修科目950時間(34単位)および選択科目750時間(22単位)以上 取得し、合計1700時間(56単位)以上取得すること。	1 学年の学期区分	2 期
程度を対している。 1年次は必修800時間、選択科目100時間以上履修すること 2年次は必修150時間、選択科目650時間以上履修すること	1 学期の授業期間	15 週

# (留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。